

放課後等デイサービス 自己評価表 調査結果

- アンケート配付数(対象者数) : 12名 回答数 : 12名 回収率 : 100%
- アンケート実施 2018年2月

環境・体制整備

		はい		どちらとも いえない		いいえ		無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11	92%	1	8%	0	0%	0	0%
②	職員の配置数は適切であるか	11	92%	1	8%	0	0%	0	0%
③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	11	92%	1	8%	0	0%	0	0%

【課題・工夫している点】

- ①
 - i 単に人数だけの問題ではなく、当センターは、その日の利用者の相性等まで考慮して組み合わせているところが良いと思います。
 - ii パーテーションを利用して個別スペースを作るようにしている。
 - iii 十分と思われる。
- ②
 - i 見守りする職員がもう少し多いと良い。
 - ii 男性利用者が多いので、男性職員が常に数名いると安心です。
 - iii 手厚い支援体制だと思います。
 - iv 色々な状況に応じて対応出来るよう多めの職員配置になっている。
- ③
 - i 避難時の経路に心配がある。(活動場所はバリアフリーである)
 - ii 既存の設備にプラス、手を加えてひとり一人に合ったように配慮している。

業務改善

		はい		どちらとも いえない		いいえ		無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%

【課題・工夫している点】

- ④ i センター会議でケース会議の内容を詳しく伝達してくれたり、日々の利用者の様子を情報交換しているところが良いです。
- ⑤ i アンケート調査を実施した結果をまとめ、公表して会議で報告している。
ii 前回のアンケート内容を踏まえ、職員会議を持ち、より良い業務、支援につなげるよう常に改善している。
- ⑥ i センター(事業所)のホームページで公開(公表)している。
- ⑦ i 平成28年度に第三者評価を受審して業務改善につなげた。
ii 第三者評価を受け改善点を会議等であげている。
- ⑧ i 内部、外部研修を実施して職員の資質向上に努めた。
ii 年2回、研修を行い色々な施設(事業所)を見学(視察)している。
iii 年2回、施設見学(視察)を行っている。
iv 今後も定期的にその機会を持ってもらいたい。
v 毎年行って職員の資質向上を確保している。

適切な支援提供

		はい		どちらとも いえない		いいえ		無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	83%	2	17%	0	0%	0	0%
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	75%	3	25%	0	0%	0	0%
⑫	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	9	75%	3	25%	0	0%	0	0%
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	11	92%	1	8%	0	0%	0	0%
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
⑯	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%

【課題・工夫している点】

- ⑩ i 個々の特性をみて。
- ⑪ i 安全でより楽しい、よりよいものを数人で考えて行っている。
ii お約束表を作ったり、順番がわかる顔シートを貼ったり工夫している。
- ⑫ i その日のメンバーやその方の特性に応じて臨機応変に対応している。
ii 数人で話し合い、工夫して計画している。
- ⑬ i イベントに応じている。
ii 大半の方はご自身で過ごし方を選択されている。希望された過ごしの中で各々の支援目標に基づいた支援を行っている。
iii プログラムも画一化することもなく参加するメンバーやその日の状況、各子どもの体調に合わせて設定するように心掛けている。
- ⑭ i 定期的にセンター会議(全体会議)を開催し職員間で内容の徹底と改善を図っている。
ii プログラムも画一化することもなく参加するメンバーやその日の状況、各子どもの体調に合わせて設定するように心掛けている。
- ⑮ i その日、その子の周囲の事を考えて確認している。
ii 非常勤の職員は勤務時間がそれぞれ違うので一斉にというのは難しいが、勤務前に申し送り事項やその日の利用者の特性に配慮すべき点等を確認してから支援にあたるようにしている。
iii 細かい所まで状況の説明があり共有認識している。
iv その日の配慮すべき点などを日誌に記載し、勤務の開始前に確認している。
- ⑯ i 終了後、気づいた点を報告し改善点を話し合っている。
ii どの方にも話しやすい空気を作っています。
- ⑰ i 詳しく記録を記入している。
ii 日々の記録はどんなに小さい事でも大切であるので、職員間で情報交換してなるべくリアルタイムな内容を細かく記録していくことを心掛けている。
iii 日々、前回の記録も確認すると共に、他の職員の記録を見ることで支援の参考にしたり、その子に合った支援や、現在のその子を把握するツールとしても活用する。
iv 日々、記録し、職員全員で情報を共有している。
- ⑱ i 関係ある人達とモニタリングを行い、状況を把握している。
ii 定期的に行っている。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

		はい		どちらとも いえない		いいえ		無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	42%	6	50%	1	8%	0	0%

⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	50%	5	42%	0	0%	0	0%
㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害者福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供等しているか	11	92%	1	8%	0	0%	0	0%
㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	83%	2	17%	0	0%	0	0%
㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	42%	6	50%	1	8%	0	0%
㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達や状況や課題について共通理解を持っているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	17%	10	83%	0	0%	0	0%

【課題・工夫している点】

- ㉑ i 参画し、事業所に報告している。
- ㉑ i 学校と連絡を取り合っている。学校の対応に差がある。
- ii 不確定な事は早めに解決し、当日の混乱が無いように常に動いてくれています。
- iii 学校等と連絡を取り合って色々の事を連絡調整している。
- iv 時に学校内の情報をうまく共有できない場合もあるが、お互いに子どもの為に同じ方向を向いて支援できるように心掛けている。
- iv 前日に下校時間等の確認のご連絡を入れている。
- ㉒ i 医療的ケアが必要な子どもの受け入れは行っていない。
- ii 保護者と連絡体制を整えてある。
- iii 契約時に主治医の連絡先を伺っている。
- iv 今後も常に連携を取れるようにしていきたいが、様々な難しいケアを必要とする場合も多く、センター内では最小限の出来る支援のみとなっている。
- v 主治医と直接連絡を取り合うことはないが、相談支援事業所を通じて医療カンファレンスに参加したり、診断結果を保護者から連絡してもらっている。
- vi 看護師が常駐している体制ではない中、保護者の方と連携体制をしっかり整えており、指示書に従っている。
- ㉓ i 問題なく引き継げるようにしている。
- ii 特に対応に迷う場合、相談させていただいている。
- iii 各事業所間での情報を共有し、理解をしている。
- iv 基本的には就学前の情報はご父兄からが主な場合が多く、今後はサポートファイルがまくらも活用していきたい。
- v 連携している園としていない園がある。

- ②4 i 問題なく引き継げるようにしている。
- ii 高校卒業のタイミングで、移行先の事業所も含めたケア会議が行われた場合は提供できている。相談支援事業所にもよる。
- iii 各事業所へ支援内容を提供している。
- ②5 i とてもうけていると思います。
- ②6 i 保育園と人形劇や映画を見る機会がある。
- ii 何でもやれば良いというものではなく慎重に計画を立てて取り組む必要がある。
- iii 今後ももう少し機会を増やしていきたい。
- iv 保育園児と人形劇を鑑賞することがある。
- ②7 i 市児童通所支援事業所連絡会にメンバーとして参加している。
- ②8 i 連絡を密にとっている。
- ii 電話やメール、手紙など問われた事に対しての素速い返信、不安な事への受け止めがいつも温かいなと感じます。
- ②9 i 事業所の立場で支援している。どこまで、どの程度の支援か難しい。
- ii 日常の対応の中では保護者と話すことにより、より良い支援の方向性をさぐっている。もっと内容を充実させるためには、別の手立てを考える必要がある。
- iii 保護者の方から相談があったり、悩みを抱えていらっしゃる場合に、ゆっくり話を伺ったり、アドバイスさせていただいている程度。
- iv ペアレント・トレーニングは行っていないが、情報共有を図り、提案や助言を行っている。

保護者への説明責任等

		はい		どちらとも いえなし		いいえ		無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
③0	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	11	92%	1	8%	0	0%	0	0%
③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
③5	個人情報に十分注意しているか	11	92%	1	8%	0	0%	0	0%
③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
③7	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	11	92%	1	8%	0	0%	0	0%

【課題・工夫している点】

- ③①
- i 送迎時や電話、メールで相談にのり、助言している。
 - ii あらゆる角度から助言をされていると思います。
 - iii 相談支援が必要であれば適切に応じ、必要な助言と支援を行っている。
 - iv ペアレントトレーニング等は日々支援者も学んでいるところであり、現在はまず保護者側の思いや困り事などに傾聴し、受け入れるところから支援している。
- ③②
- i 保護者との茶話会を開催し、保護者同士の連携を支援している。
 - ii 茶話会を開催し、支援している。
 - iii 茶話会の企画良かったと思います。
 - iv 今年度は、6月に一回しか開催できませんでした。各学期に一度は開催していきたい。
 - v 茶話会を開催し、保護者同士の連携を深めている。
 - vi 茶話会にOBの方の話を伺える機会を設けている。
 - vii 今年度はまだ保護者会の実施は未実施である。
- ③③
- i 迅速に対応し、処理し、改善している。
 - ii 日々、敏感に対応している。
 - iii 何か苦情があった場合は、子どもや保護者に適切に対応している。
- ③④
- i 毎月、定期的に会報(ひあたり通信)を発行し、併せてHPで保護者にセンターの情報を発信している。
 - ii ひあたり通信を毎月発行している。
 - iii 定期的に発行して、子どもや保護者に発信している。
- ③⑤
- i 十分注意している。興味がある子、字を読んでもう子、特にもっと注意が必要。
 - ii 今後も取り扱いには十分注意していきたい。
 - iii 十分に注意している。
 - iv ご利用者が他利用者の個人ファイルを見てしまい情報が洩れてしまうことがあった。改善しなくてはならない。
- ③⑦
- i センター行事に深沢保育園、深沢子育てセンターなどが参加している。
 - ii お祭りがある等情報を提供している。

非常時等の対応

		はい		どちらとも いえなし		いいえ		無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	83%	2	17%	0	0%	0	0%
③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	50%	2	17%	4	33%	0	0%

④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	50%	5	42%	1	8%	0	0%
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12	100%	0	0%	0	0%	0	0%

【課題・工夫している点】

- ③⑧
 - i 緊急時マニュアルを作成し、共有している。
 - ii まだ保護者に周知できていないマニュアルがある。
- ③⑨
 - i 平成29年度に深沢中学校(ミニ・広域)まで避難訓練を行った。
 - ii 定期的に行っている。
 - iii 保育園、子育て支援センターと合同で訓練を行った他、独自の訓練も行った。
- ④⑩
 - i 常に意識し、自身の支援が虐待または子どもにとって不快ではないか考えていきたい。
- ④①
 - i 常に意識し、自身の支援が虐待または子どもにとって不快ではないか考えていきたい。
 - ii その子や周囲に危険が及ぶ場合のみ、その必要があるかを十分に説明し理解してもらっているが、判断は瞬時で難しい。
 - iii 計画書には記載していない。改善していきたい。
- ④②
 - i 保護者からの指示に従う。
 - ii 重度のアレルギーの方はいないが、アナフィラキシーショックなどはいつ起こるか分からないので、マニュアルに沿って対応していきたい。
 - iii アレルギーマニュアルに整備されている。現在、該当するご利用者はいない。
 - iv 医師の指示書ではなく、保護者から調査票を提出していただいた内容に対応している。
 - v 保護者の指示で対応している。
- ④③
 - i 会議で必ず報告し、共有し、改善している。
 - ii ヒヤリハット事例をきちんと共有し、インシデントが起こっても、重大な事故に至ることのないように、職員全員が心がけている。
 - iii 事例があった場合はヒヤリハット事例を作成し、職員全員で共有している。